

校長便り 怒濤 高

県立系満高校

平成29年2月10日(金)

校長 辻上弘子

第 19 号

7日(火) 5・6校時 2学年0学期宣言&1学年 職業理解ガイダンス

教室巡りの楽しさが、一層増した1週間でありました。2年の3学期を3年0学期と位置づけて、自分の進路を今一度見つめ直し、あるいはしっかりと自分の進む道を考えてみるよい機会とする、0学期宣言。2学年の有るクラスでは教室の後ろに担任、副担任の特別席が設置され、そこで発表者の希望進路に対する覚悟を質問したり、「お金の事を親と話し合っているのか」「返済の事も考えないで奨学金をそんなに気軽に考えていいのか」などの鋭い質問もありました。この字劇場型に配置されたあるクラスでは、発表者がまさに皆の視線にさらされて自分の思うところを原稿に目をやりながらも発表し、表現力に磨きをかけました。また1学年は助産師、臨床心理士、整体師、消防士、司法書士、一級建築士等の職業を持たれた系高同窓生9名の方々にお越し頂いて、各教室で現在の職業に関してのやりがいや面白さをお話し頂きました。将来の職業という基本的ビジョンを思い描かせ、今の高校生活に方向生を持たせたり、職業全般の視野を広げる...各学年 あらゆる機会を捉えたキャリア教育でした。

3学年とうとうひとまず 最後の区切り 本当に早いものです

来週からは3年生は休みに入ります。彼らは今年度、随分と頑張りました。先日の卒業判定会議では教頭先生から「前年度比 皆出席者倍増以上、欠席日数は1日あたり4人も少なく、成績上位者増加等、勤怠状況&成績状況はともに大変素晴らしい状況である。」とありました。全先生方で、精一杯 支援致しましたが、やはりなんと言っても一番頑張ったのは本人達でございます。うんと褒めてやって下さいませ。本人達なりの苦勞があったかと思えます。進路決定者が率先して係り活動をかって出してくれるなど、担任の先生方を感動させた、この1年間のめざましい成長を主任を中心に学年団は喜びました。